


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	男女が互いを尊重しその個性と能力を発揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる。〔男女共同参画推進事業者表彰(2020年2月、大田原市)〕					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	社員が自由に利用できる相談専用ホットライン(社内・社外)を用意している。 社員に対してハラスメント防止のための教育を実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	労働基準法等の内容を理解し長時間労働是正のため、時間外労働、休日労働に関する協定書(36協定)を労働時間を順守し、労働生産性の改善、労働時間管理体制の整備・対応を行っている。 中長期の生産計画を基に生産日程、作業時間の平準化を行っている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	(外国人労働者の雇用実績なし)				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	工場長が安全衛生方針を宣言し、危険予知トレーニング、交通安全、5S活動、健康増進活動それぞれに特化した部会活動、毎月の安全放送、安全職場会、安全パトロールを実施するほか、リスクアセスメントに基づき安全確保を継続中。〔栃木労働局長奨励賞(2019年10月、栃木地方産業安全衛生大会)〕			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	相談専用ホットライン(社内・社外)、産業医面談の他、全社員を対象としたストレスチェック、e-ラーニング研修を実施し支援している。			3														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	性別、障がい、年齢を問わない就業体系を維持する他、自己申告によるキャリア形成、能力開発、配置検討を実施している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	安全衛生活動の一環として、各職場から選任された部会員による健康増進活動を実施している。また、毎年の健康診断の他、有害業務従事者に対しては年2回の特殊健康診断を実施している。			3						8								
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	職務や役割に応じた研修体系を整備し実施している。 社員の個人的特性に応じた適材適所の配属に配慮し、システム化された教育訓練を実施し能力開発を行っている。				4				8	9								
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。								8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための活動を実施している。 (ISO14001)										11.6	12.3 12.4 12.5		14.1				
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	電気や重油の使用量を把握して、省エネのための活動を実施している。 (ISO14001)							7.3					13					
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定している。 (ISO14001)							7.2 7.3				12.4	13.3					

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																				
2																				
3																				
4																				

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）